



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 9

2020.9.2(No.3054)

ロータリーで良いことをしよう

第2560地区ガバナー／佐藤 真  
 会 長／野崎喜一郎  
 会長エレクト／歸山 肇(クラブ奉仕A)  
 副 会 長／松永一義  
 幹 事／渡辺良一  
 S A A／五十嵐博宣  
 会 計／柳取崇之  
 直 前 会 長／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095  
 E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

■本日の出席会員数:60名中47名  
 ■先々週出席率:83.33%

【先週のメイクアップ】

- [8.27] 加茂RCへ  
・山田富義さん
- [8.27] 三条RACへ  
・落合孝夫さん、相場弘介さん、  
・船越良則さん
- [8.28] 第5回RLI推進委員会(WEB会議)へ  
・関川 博さん
- [8.29] 地区補助金オリエンテーション  
(新潟)へ  
・杉山幸英さん



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度国際ロータリーのテーマ



「ミズベリングの日曜日」

## 会長挨拶 「宮崎県」



野崎喜一郎 会長

1979年宮崎国体のヨット競技が日南市油津で開催されました。3年連続国体出場です。この年はワンボックスのレンタカーの屋根にスキーキャリアを取り付け、その上にヨットを1艇乗せて宮崎まで運転しました。全工程を運転するのはキツイので、大阪まで行き其処からフェリーに乗って大分まで行きました。

再び運転が始まりました。フェニックスが生えている道路は南国情緒たっぷりでした。その途中にイカ焼きの看板がありみんなで食べました。出されたイカは足が一本串に刺されているだけで新潟とはもの凄く違うのにビックリしました。足一本が親指くらいの太さなのでそれにも驚きました。

私はみんなと別れて一人電車で帰ることにしていましたので、大会会場を抜け出して国鉄の駅に乗車券を買いに行きました。其処は小さな駅でしたが「東三条まで1枚」と駅員に伝えました。信越本線とか新潟県とか一切言わないで。

10分くらいかかったでしょうか。山陽本線、北陸本線経由で東三条までの切符を作ってくれました。今のように電算化

されてはいません。国鉄の分厚い時刻表を開きながら電卓かソロバンかは分かりませんが見事に作ったのには驚きました。さすがは国鉄の職員、優秀な社員だと感心しました。帰りの電車を青島駅で途中下車して鬼の洗濯岩、青島神社を観光して青島駅に戻りました。駅前の通りでお酒を振舞っていました。どうせ電車なのでご馳走になりました。その時飲んだ焼酎「高千穂」とても美味しかったです。電車の時間が近づいたので立ち上がると前にいた人がまだ大丈夫と言いました。俺が行かなければ電車は出発しないと言うのです。なんと、その人は駅長さんでした。宮崎県には経験できないようなことが有りました。

その後、2年前に再び青島神社に参拝する機会がありました。懐かしさで青島駅前を散策しましたが、駅舎は新しくなっていて40年前の記憶はよみがえりませんでした。また、土産物店、青島神社いずれも観光客は疎らで昔の賑わいは有りませんでした。

## 幹事報告

### 渡辺良一 幹事

◎国際ロータリー日本事務局より

「9月ロータリーレートのご案内」

9月1日より 1ドル=106円

◎佐藤ガバナー事務所より

「ガバナー月信 9月号発行のお知らせ」

◎地区事務所より

「第1回 米山記念奨学委員長セミナー開催方法変更のお知らせ」

10月10日開催予定のセミナーは、資料DVD視聴とアンケート回答にて受講完了といたします。

## ニコニコBOX

野崎喜一郎会長

今朝、会社の花壇に草を刈って花を植えてきました。すこし、きれいになりました。

渡辺良一さん

暑さが続きます。今が一番“夏バテ”になりやすい時。くれぐれも、ご自愛下さい。

松永隆夫さん、卓話楽しみにしています！

松永隆夫さん

卓話はとても緊張しますがよろしく願います。

荻根澤隆雄さん

松永隆夫会員の卓話、楽しみにしています。同名だけに。

樺山 仁さん

連日、暑い日が続きます。もうしばらくたちますと、やっと元の気候に戻ります。体調に注意しましょう。

梨本次郎さん

家族で野沢温泉に泊まりました。宿の窓からは広がる田園風景。「目の前でとれたお米です」と出されたご飯がとてもおいしかったです。

吉井直樹さん

残暑が続きますが、元気で例会参加できてうれしいです。

本日松永さんの卓話宜しく願います。

菊池 渉さん

コロナにも負けず、朝から30℃にも負けず、途中で辞めもせず、今日も地道に生きてます。

小林吾郎さん

あついですね！

松永さん、卓話よろしく願います。

長谷川正実さん

暑い日が続きますね。

松永さん、卓話よろしく願います。

小林敬典さん

日々、感謝です。

近藤雄介さん

暑すぎます。でも暦の上では秋です。

松永さんの卓話に期待して。

衛藤泰男さん

本日もよろしく願います。

若槻八十彦さん

9月に入って夏バテしている今日この頃です。

松永隆夫会員の卓話に期待しています。

石橋育於さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

小越憲泰さん、 小出子恵出さん、渡辺勝利さん、

西山徳芳さん、 明田川賢一さん、小林卓哉さん、

山田富義さん、 金子俊郎さん、 野水靖之さん、

中村和彦さん、 安達俊明さん、 斎藤弘文さん、

丸山鉄兵さん、 船越良則さん、 歸山 肇さん、

関川 博さん、 丸山行彦さん、 柳取崇之さん、

高橋 司さん、 松永一義さん、 石黒良行さん、

杉山幸英さん、 落合孝夫さん

松永隆夫会員、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

9月2日分 ¥ 38,000

今年度累計 ¥ 388,000

## 「卓 話」



### 松永隆夫 会員

三条ロータリークラブに今年2月に入会させていただいた松永隆夫です。

昭和44年12月17日生まれ 酉年 射手座 50歳です。

三条市直江町にある「山松木材」を営んでおり、リフォーム事業の名称は、「フォレストスタジオ」といいます。会社の近所には、船越さん、早川さん、小林卓哉さんの会社があります。

#### 自己紹介

- ・松永 隆夫
- ・昭和44年12月17日生
- ・山松木材株式会社
- ・松葉幼稚園→四小→三条一中→三条高校  
→上智大学 外英
- ・妻、長男（23歳）、次男（21歳）、長女（18歳）



私は三條市に生まれ育ちました。松葉幼稚園から、四日町小学校、三條一中と進みました。四日町小学校、三條一中では吹奏楽部でトランペットを吹いており、上にはいつも目指していた三中の吹奏楽部があり、そのトランペットの先輩に、小林吾郎さんがいらっしゃいます。

その後、三條高校に進み、体を鍛えようと思い、軟式庭球部に入り、何とか県大会に進める程度にはなりました。

そして、上智大学外国語学部英語学科に進みました。大学3年の時にカリフォルニア州立大学サンタバーバラに1年間交換留学しました。大学では、男子寮で地方出身の仲間と一緒に暮らし、先輩後輩の上下関係、大切な仲間との付き合い方や、お酒の飲み方、をたくさんたくさん学びました。

今いる三條RCでも、とても似ているところが多く、久しぶりに懐かしい感じをもっています。ただ、お酒が入り過ぎて、しょっぱなからやらかしてしまい、柳取さんに、優しくきつくご指導いただきました。その節のことは反省しております。申し訳ございませんでした。

家族は、妻、長男23歳、次男21歳、長女18歳の5人家族です。

親戚には、現会長の野崎喜一郎さん、以前会長を務められた松永一義さんがいらっしゃいます。

さて、会社についてですが、会員の皆様の会社に比べたらまだまだですが、現在第57期を迎えています。

#### 山松木材(株)について

- ・四日町商店街の下駄屋から、祖父が独立
- ・父がプレカット工場を立ち上げる
- ・約10年前に、リフォーム事業を立ち上げる

四日町商店街にあった下駄屋から独立し、祖父が独立し、木造建築の構造材である米松の製材を持つ材木屋を起業しました。その後、父が協同組合としてプレカット工場を潟東に立ち上げました。

私は、ミサワホームに入社して、5年が経過した28歳の頃に、三條に戻り、会社に入りました。

2008年のリーマン・ショックで、大赤字に陥ったときに、父から「変化の時代が早すぎて俺ではダメだ。社長を交代しろ」と言われ、39歳に社長に就任しました。

人口減で建築業界、材木業界はこの先どうしていったらいいものかと頭を悩めているときに、ご高齢で辞められた大工さんのお施主様から、当時配達したトラックに当社の名前が書いてあったからということで、修理依頼の電話を1週間で3件いただいたことが気づきとなり、リフォーム事業をスタートしました。

三條RCに入会した経緯ですが、だいぶ前から、野崎会長、松永一義さんからお誘いをいただきました。JCやエコノミークラブのどこにも加入しておらず、商工会議所青年部だけに入っていました。45歳になる頃に、今会員増強委員会会長の小林吾郎さんからも、度々お声掛けがありました。

ただ、祖父の家訓めいた、ロータリークラブ、ライオンズクラブ等には入るな！という話があり、ずっとお断りしておりました。

社長になり、いろいろな会合に出るようになり、経理事務所が一緒の、野崎忠五郎商店の野崎正明社長に「自分のことは、そろそろ自分で決めた方がいい」との助言がありました。

また、とあるお店で、加藤紋次郎さんと杉山幸英さんとの出会いがありました。次の日に、紋次郎さんから携帯に直接お電話をいただき、どうやってお断りしようかと、会長を務めていたとは知らなかった一義さんに相談にいったら、もうそろそろ入る時


期なんだよ、きつと逆に背中を押され、これもご縁で、お話をいただいているうちが華だと、入会させていただき決断をしました。

入会してみると、知っている方がそこそこの数いらっしゃり、仲良くしていただき、今では入ってよかったですと実感しています。

さて、今回の卓話ですが、いろいろと考えて、自分の生き方にはっきりとした方向性をあたえてくれた人とその著書について、お話させていただき、まずは、「池波正太郎」さんです。

人生の指針とする人と著書

- ・池波正太郎
- 「真田太平記」 「鬼平犯科帳」
- 「剣客商売」 「男の作法」等



これは、大学時代に帰省した折、貪るように読むだけ方です。

池波正太郎さんには、時代小説は「真田太平記」「鬼平犯科帳」「剣客商売」、エッセイは「男の作法」特に気に入っています。

真田太平記は最も好きで、徳川勢を上田城と真田丸で退けるなど、中小零細企業が上場企業と互角に戦って、戦国時代をしたたかに生き延びていく様子が共感できます。

真田家の初代は、真田幸隆というのですが、その名前 幸隆を長男の名前につけたくらいです。

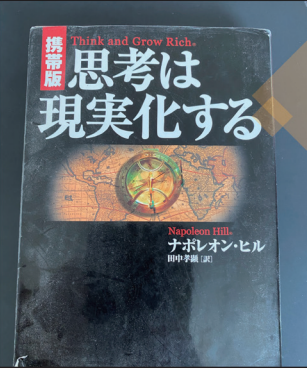
池波正太郎さんが、登場人物に言わせる言葉や語録で、心に響いているものをご紹介します。

- ・「人間は死ぬところに向かって生きている。それを絶えずおもっていれば、仕事の面においても違ってくる。生きているということの意味も、だんだんわかってくる。」
- ・「人間というやつ、遊びながらはたらく生き物さ。善事を行いつつ、知らぬうちに悪事をやっつけてのける。悪事をはたらきつつ、知らず識らずのうちに善事を楽しむ。」
- ・「ものごとは全て段取りが大切。」
- ・「人間とか人生とかの味わいというものは、理屈では決められない中間色にある。」
- ・「若いうちからいい顔というものはない。男の顔をいい顔に変えて行くということが男を磨くことなんだ。」

次に、ナポレオン・ヒルです。

人生の指針とする人と著書

- ・ナポレオン・ヒル
- 「思考は現実化する」
- ・「失敗や逆境には、全てにそれ相応かそれ以上の、大きな利益の種子が含まれる」
- ・「人間には挫折や失敗はつきものだ。問題はそこから教訓と成功の糧を引き出せるかどうか」



ナポレオン・ヒルの心に残っている名言は、「失敗や逆境には、全てにそれ相応かそれ以上の、大きな利益の種子が含まれる」「人間に挫折や失敗はつきものだ。問題はそこから教訓と成功の糧を引き出せるかどうか」です。

何回も読んだ著書は、「思考は現実化する」です。

その中に、願望実現のための6カ条は記されていますので、簡単にご紹介いたします。

願望実現のための6カ条(思考は現実化する)

1. 実現したいと思う願望を「はっきり」させる
2. 望むものを得るために、代わりに何を代償とするのか決める
3. 実現したい願望を取得する「最終期限」を決める
4. 願望実現のための詳細な計画を立てる。迷わずすぐ行動する
5. 以上の4点を紙に詳しく書く
6. この宣言を、1日に2回、起床直後と就寝直前に、なるべく大きな声で読む。そのとき、もうすでにその願望を実現したものと考え、そう自分に信じ込ませるが大切。

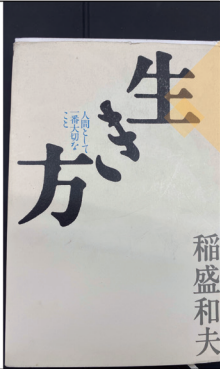
次の2人は、「目に見えない力」の絶対的存在を信じている方です。

まずは、京セラを総業、KDDIという大きな組織を統率し、JALを再建した稲盛和夫さんです。

好きな著書は「生き方」ですが、その中に「宇宙」という絶対的力をこのように、表現しています。

人生の指針とする人と著書

- ・稲盛 和夫
- 「生き方」
- ・「宇宙の法則」 人生は心に描いた通りになる。強く思ったことが現象となって現れてくる。
- ・「宇宙の意思」 すべてに対して、利他の心、愛の心を持ち、努力を重ねていけば、宇宙の流れに乗って、すばらしい人生をおくることができる。




最後の一人は、メジャーリーガーの大谷翔平選手が取り上げた本でも有名になり、稲盛和夫さん、松下幸之助さんなども大いに影響を受けた「中村天

風」さんです。

大谷選手が取り上げた本は、「運命を拓く」ですが、私もいつもビジネスかばんの中にいれています。


宇宙という絶対的な存在のことは、

<p>人生の指針とする人と著書</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 中村天風</li></ul> <p>「運命を拓く」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 宇宙なるものは、万物の一切をよりよく作りかえることに、常に公平な態度をとる</li><li>・ 人間の正しい心、明るい心、朗らかな心という積極的な心持ちで施行した事柄のみ、その建設的な全能の力を注ぎかける</li></ul>	
--	---

以上で、私の卓話を終わりとさせていただきます。  
ご清聴いただきまして、ありがとうございました。

いしくろ まさお  
**石倉 政雄** です。宜しくお願ひ致します！

**2019年 7月 入会**

氏名	石倉 政雄	
生年月日(年齢)	昭和 34 年 2 月 8 日 61 歳	
事業所	(株)大成	
役職	代表取締役	
趣味	寺社巡り	
特技	特に無し	
好きな物・事	楽しい飲み会	
苦手な物・事	乳製品が嫌い	

### 【自己紹介】

2006年～2009年まで三条ロータリーに入会していましたが、2008年のリーマンショックによる売上の半減及び先代社長が癌を発症した為に一度退会しました。

10年間のブランクを経て、60歳の還暦を機に2019年に再入会させて頂きました。還暦も過ぎましたので大した事も出来ないと思いますが、若い人たちの手助けができればと思っています。

仕事は非鉄金属材料（特にアルミニウム）をメインに販売させて頂いています。

(株)コロナ様・シマト工業(株)様・シンワ測定(株)様には特にお世話になっています。

仕事優先ですのでロータリーに出席できない事も多々有ると思いますが、できる限り参加させて頂きますので宜しくお願ひ致します。

次週例会 9月16日 「外部卓話」 写真家 千葉真隆様

次々週例会 9月23日 休会

